

“母の日のカーネーションが手軽にウェブサイトで購入できる”
日比谷花壇ハナバナカード(POSA 版)を3月11日より発売開始

～2種類のプリペイドカードをイオンカードの森「うれしーど」にて発売～

2011.03.11 11:00

株式会社日比谷花壇
インコム・ジャパン株式会社

株式会社日比谷花壇(本社：東京都港区、代表取締役社長：宮島 浩彰、以下：日比谷花壇)は、インコム・ジャパン株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役：荒井 琢磨、以下：インコム)が提供する POSA 技術を活用したウェブサイト専用カード「日比谷花壇ハナバナカード(POSA 版)」を発売いたします。同カードはイオンカードの森「うれしーど」にて3月11日より販売開始となります。

<http://www.hanabanacard.com>

今回発売する「日比谷花壇ハナバナカード(POSA 版)」は、日比谷花壇が運営するウェブ専用サイトにアクセスすると、交換商品の中から好きな商品をお選べるプリペイドカードです。

今回は鮮やかなバラの花が印象的な 3,700 円と 5,700 円のカードの 2 種類を販売致します。ご家族やご友人の誕生日や記念日のお祝いのギフトとしてはもちろん、ご自宅用としてもご利用頂けます。この季節には母の日のプレゼントにもお勧めです。

【インコムの POSA 技術】

通常プリペイドカード類の販売には、仕入れや在庫リスク、金券類の管理負荷といった多くの負担が発生しますが、インコム・ジャパンの提供する、InComm's Fast Card Point-of-Sales Activation (POSA)の技術は、これらプリペイドカード類を無在庫の状態に仕入れ、販売が成立した段階でレジにてカードを有効化する技術を実装しています。

導入している流通各社は、盗難、紛失の恐れがないことから、金券類を陳列して販売することが可能となっています。カードの発行会社である日比谷花壇もインコムの同技術を採用したことから、花のデザインを生かした積極的な陳列・販売が可能となりました。

【日比谷花壇ハナバナカード(POSA 版)概要】

◆発売日

2011年3月11日

◆販売先

イオンカードの森「うれしーど」

◆日比谷花壇ハナバナカードデザインと券種

ハナバナカード 5700(売価 5,700 円)

ハナバナカード 3700(売価 3,700 円)

URL : <http://www.hanabanacard.com>

【日比谷花壇ハナバナカードカード(POSA 版)のご利用方法】

1. サイト (<http://www.hanabanacard.com>) へアクセス
2. サイト内より該当金額の商品申し込みバナーをクリック
3. ログインページで裏面に記載されている 16 桁のカード番号と 4 桁の PIN 番号を入力
4. ログイン後、お好きな商品をお選びいただき画面の指示に従ってお申し込みを完了
※お申し込み完了画面の番号は、商品がお手元に届くまでメモ等して保管ください。
5. 宅配にて商品をお届け

【インコム・ジャパン株式会社 会社概要】

インコムは、ギフトカードおよびプリペイドカードに関連した技術提供を行っており、業界最大手の企業です。全世界で約 225,000 ヶ所の流通・販売網を構築しており、2010 年度においては約 1.1 兆円のプリペイドカード、ギフトカードを流通しています。インコムの最新 POSA(InComm's Fast Card Point-of-Sales Activation)技術は、製品の販売や消費者への利便性に大きな変革をもたらしました。またプリペイド商品の販売方法の発展に貢献し、製品の梱包や流通においても多大な合理化を実現いたしました。さらには、インコムが保有する有効化や減算処理に関連した数多くの特許は業界にも革命をもたらし続けています。インコムは、米国ジョージア州アトランタを本社とし、全米及び、日本、カナダ、メキシコ、プエルトリコ、ヨーロッパ7カ国、オーストラリア、ニュージーランドで展開しています。

URL : <http://www.incomm.co.jp>

【株式会社日比谷花壇 会社概要】

1872 年創業、1950 年に東京・日比谷公園店の出店後、株式会社日比谷花壇を設立。現在、全国に約 180 店舗を展開。フラワーディスプレイ、フラワーギフトの企画・制作・販売、装花を伴うイベントのプロデュース等を行い、花と緑溢れるライフスタイルを提案しています。今後もさまざまな日常の生活のシーンの中に、花と緑のある生活文化を創造していきます。

URL : <http://www.hibiyakadan.com/>